

をあげているが、特にフラッシュ・バット溶接機については、その技術力を結集して研究を重ね、電気的にも機械的にも、斬新・画期的な新方式を多数採用し、他の追随を許さぬ高級機・大容量機を提供している。

機械的方面では：ローラ・ガイド方式、フラッシュ速度制御方式、アプセット速度増大機構、2段ピースタ・クランプ、全油圧式制御方式

電気的方面では：イグニトロン制御、自動予熱制御、可変電圧制御、アプセット・タイマー等のすぐれた機構・制御等を採用している。



FO型→全油圧式の最も高級なフラッシュ溶接機であつて、高いアプセット力の大型機を対象としております。フラッシュおよびアプセットは、ベーン・タイプの油ポンプによって発生する油圧による直圧式で、フラッシュ速度制御はマータリング・バルブを自動制御することによって自由・広汎な精密調整が可能である。またアプセットはアクチュエータと大容量のアプセット弁との組合せにより大きなアプセット速度を得るように製作されている。

- 特徴→1) 移動台はローラー・ガイドによって支持されているので、強大な加圧力に対しても、極めて摩擦力が小さい。
- 2) 加圧中心と受圧中心がほとんど一致させてあるから、ローラー・ガイドにかかる荷重が非常に小さくなっている。
- 3) アプセット速度増大機構（特許出願中）を有し。
- 4) フレームは堅牢な溶接構造で、必要に応じて溶接後応力焼鈍が施されている。

以上の著しい諸特徴により、安定な高精度を有し、航空機部品、自動車部品、電機部品等の高精度多量生産の製品溶接に好適である。

FO型フラッシュ・バット溶接機
KK電元社製作所
現在、あらゆる溶接法のうちで、もつとも接合強度が大きく、またもつとも信頼性の高い溶接であつて、自動車工業はじめ電機、自転車、航空機、製鉄、鉄道車輛、建築、造船、造機、製缶等あらゆる方面に広く利用されている。

電元社は→抵抗溶接機メーカーとして最も高い技術水準と、最も豊富な経験を有し、わが国で最大の生産実績